

事業名 平成20年度 小・中・特別支援学校PTA指導者研修会

目的 心身ともに健全な児童生徒の育成に向けて、PTA活動に関する研修を行い、PTA活動の活性化を図る指導者としての資質向上をめざす。

実施主体 主催：新潟県教育委員会（主管：上越教育事務所） 共催：上越管内3市教育委員会

参加対象 小学校、中学校、特別支援学校PTAの役員及び教職員会員

参加者数 182人

回数 1回 **日数** 1日 **時間** 3時間

場所 上越市ユートピアくびき希望館（上越市頸城区百間町716番地）

内容

回	期日・時間	テーマ	講師等
1	6月17日(火) 13:20～16:20	「主体的に学び行動するPTAをめざして」 ～家庭・地域・学校の連携を深めるPTA活動の推進～	講師「パパコポの会」 代表 大山 正義 様
	内容・方法	①開会式 挨拶（上越教育事務所 竹田幸雄） 趣旨説明（県教育庁生涯学習推進課副参事 須貝育子） ②講話 演題 「一つの言葉、一つの行いが地域と学校を変える ～親が子どものためにできることをしよう～」 講師 新発田市子育てサークル「パパコポの会」代表 大山 正義 様 ・「進路指導アドバイザー」という仕事について ・しばた父ちゃん子育て協力の会「パパコポの会」の発足から現在まで ・PTAと地域子ども会に思うこと ・「父親の子育て」で感じること ・すべての子どもが生き活きとする地域と学校を目指して ③分科会 第1分科会「子どもたちとメディア」 第2分科会「子どもたちと高齢者」 第3分科会「子どもたちの居場所づくり」 ④閉会式	

成果

- ・ 「私は、大学教授や研究者でなく、一実践家です」というスタンスに基づいた講師の講話は、参加者に親近感をもたせ、具体的な実践例から「自分たちも何かできる」「やれることから始めよう」という実践意欲を喚起した。
- ・ 本研修会の追跡調査として、「PTA活動に関するアンケート調査」を行った。その結果、研修内容の一般会員への伝達状況や新たなPTA活動を展開しようとする動きがあることが分かった。

課題

- ・ 参加者からは、講話と分科会テーマに若干のズレがあると受け止められ、「家庭・地域・学校との連携を目指して」という共通認識に欠けるところがあった。分科会の趣旨説明資料を用意したり、第1～第3分科会の補助資料等を準備したりする必要があった。

問合せ先 新潟県教育庁上越教育事務所社会教育課
〒943-8551 上越市本城町5-6 TEL: 025-526-9377 FAX: 025-523-7542
E-mail: ngt501010@pref.niigata.lg.jp